

# ネット総合決済サービス 「クロネコwebコレクト」 TLS 対応・SSL ルート証明書 疎通確認テストマニュアル

バージョン 3.1

2018/05/30



ヤマトフィナンシャル株式会社

## 改定履歴

バージョン	公開日付	改定内容
1.0	2016/2/17	初版
2.0	2017/9/29	リンク方式版・API 方式版統合 文言・画面イメージ等修正
3.0	2018/4/6	DigiCert 社発行の SSL 証明書のテスト方法について追記 EC-CUBE をご利用の加盟店様向けのご案内を追加 よくあるご質問を追加
3.1	2018/5/30	EC-CUBE 向け簡易テスト方法を一部追加修正

## 内容

I はじめに.....	4
1.1 テスト対象.....	4
1.2 対応済みの確認が取れているショッピングカート ASP.....	5
II 【TLS1.0/TLS1.1 遮断】疎通確認テスト（トークン/API 方式ご利用加盟店様対象）.....	6
1.1 事前確認事項.....	6
1.2 テスト手順.....	6
III 【DigiCert 社 SSL 証明書】疎通確認テスト（トークン/API 方式ご利用加盟店様対象）.....	8
1.1 事前確認事項.....	8
1.2 影響.....	8
1.3 テスト手順.....	9
■ EC-CUBE の簡易テスト方法（2.12/2.13 系・3 系）.....	10
IV 「クロネコwebコレクト」加盟店管理画面 表示テスト.....	11
1.1 事前確認事項.....	11
1.2 テスト手順.....	11
V よくあるご質問.....	12
VI お問い合わせ先.....	13

## I はじめに

### ※重要なお知らせ

2018/4/6 に TLS 対応疎通確認マニュアルに、新たに「DigiCert 社の SSL ルート証明書」のテスト方法について記載を追加しております。

TLS1.2 に対応済みの場合も、ご利用の環境によってはご利用いただけなくなる可能性があります。恐れ入りますが、疎通テスト環境の準備完了後に改めてテストいただきますようお願いいたします。

なお、最新の情報については、以下でご案内しておりますので、合わせてご覧いただきますようお願いいたします。

[https://payment.kuronekoyamato.co.jp/webcollect/help/security\\_news\\_tls.pdf](https://payment.kuronekoyamato.co.jp/webcollect/help/security_news_tls.pdf)

「クロネコwebコレクト」では、クレジットカードのグローバルセキュリティ基準である PCI DSS3.2 準拠のため、SSL 通信規格のうち TLS1.0/TLS1.1 の遮断と DigiCert 社の SSL 証明書への切替を実施いたします。遮断後も「クロネコwebコレクト」各サービスが利用可能であることをご確認いただくため、事前の疎通確認環境をご用意いたしました。お客様におかれましては多々ご協力いただく部分がございますが、何卒ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 1.1 テスト対象

下記をもとに、ご利用の決済方式およびブラウザに合わせ、テストを実施してください。テストの詳細については各ページをご確認ください。テスト実施の要否については、貴社システムご担当者様またはサイト構築をご依頼されているシステム会社様にご確認をお願いいたします。

#### ■ トークン/API 方式をご利用の場合(ショッピングカート ASP※利用を除く)

##### (1) トークン/API 方式 疎通確認テスト

暗号化通信が対応済みであることを確認するため、疎通確認テストを行ってください。⇒[P.6](#) と [P.8](#)

##### (2) 「クロネコwebコレクト」加盟店管理画面 表示確認

加盟店管理画面をご利用の場合、ご利用ブラウザが対応済みであることを確認するため、画面表示テストを行ってください。⇒[P.11](#)

#### ■ リンク/メール依頼方式またはショッピングカート ASP※をご利用、かつ加盟店管理画面を利用している場合

暗号化通信の疎通テストは不要です。ご利用ブラウザが対応済みであることを確認するため、画面表示テストを行ってください。⇒[P.11](#)

※対応済みショッピングカートについては、次ページをご覧ください。

#### ■ 決済方式に関わらず「クロネコwebコレクト」加盟店管理画面をご利用の場合

ご利用ブラウザが対応済みであることを確認するため、画面表示テストを行ってください。⇒[P.11](#)

利用サービス	「クロネコwebコレクト」暗号化通信 貴社サーバ⇒弊社サーバへのデータ送信		「クロネコwebコレクト」 加盟店管理画面の閲覧
	ショッピングカート ASP (おちゃのご等)利用	自社カート (EC-CUBE 含む)利用	
API 方式	カート会社側にて対応済みのため システム的な対応や疎通確認テスト は <b>不要</b> です。  購入者様に閲覧ブラウザの推奨環境 についてご案内をお願いします。※	暗号化通信の対応が必要です。 <b>本マニュアルに沿って疎通確認テストをお願いいたします。</b>	決済方式に関わらず、 対応ブラウザでの閲覧が必要 です。 <b>本マニュアルに沿って画面表示テストをお願いいたします。</b>
トークン方式			
リンク方式		当社側にて対応済みのため システム的な確認や対応は <b>不要</b> です。	
メール依頼方式		購入者様に閲覧ブラウザの推奨環境 についてご案内をお願いします。※	

※トークン方式（モーダルウィンドウ画面・組込型）、リンク/メール依頼方式お支払手続き画面に関するお願い

購入者様のご利用ブラウザが TLS1.2 非対応・DigiCert 社の SSL ルート証明書に非対応の場合、当社提供の画面に接続できず、決済ができない可能性があります。お手数おかけいたしますが、貴社 EC サイトにおいて、購入者様へご案内をお願いいたします。

また、推奨環境およびブラウザの設定方法について、当社 HP でご案内を作成いたしましたのでご利用ください。

URL : [https://www.yamatofinancial.jp/member/browser\\_check.html](https://www.yamatofinancial.jp/member/browser_check.html)

## (2) 結果のご報告

テスト結果について、正常に終了した場合は特にご連絡の必要はございません。なお、一部の加盟店様については、当社営業担当より直接ご確認させていただいております。その際には恐れ入りますが、ご連絡いただきますようお願いいたします。

異常やご不明点があった場合のみ、[P.13 のお問い合わせ先](#)にフォームに沿ってご記入の上、ご連絡ください。

## (3) テスト期間

[TLS1.0/TLS1.1 の遮断]

2017 年 9 月 29 日 ~ 本番環境対応まで ※終了時期については改めて加盟店管理画面でご案内いたします。

[SSL 証明書を DigiCert 社発行のものへの切り替え]

2018 年 4 月 16 日 13 時以降 ~ 本番環境対応まで ※終了時期については改めて加盟店管理画面でご案内いたします。

※最新の情報については、下記にまとめておりますのでご覧ください。

[https://payment.kuronekoyamato.co.jp/webcollect/help/security\\_news\\_tls.pdf](https://payment.kuronekoyamato.co.jp/webcollect/help/security_news_tls.pdf)

## 1.2 対応済みの確認が取れているショッピングカート ASP

下記のショッピングカート ASP については、TLS1.2 に対応していることが確認済みとなります。

「TLS1.0/TLS1.1 の遮断」について、ご対応いただく必要はございません。

E ネコショップ	おちゃのごネット	カラーミーショップ
らくうるカート	e-shops カート 2	aishopR
えびすマート	W2Commerce	売れるネット広告つくる
Cs.cart (サーバープラン)	侍カート	カゴラボ
鹿児島 web 市場	楽々リピート	

※「SSL 証明書を DigiCert 社発行のものへの切り替え」については、現在サービス提供元に確認中となります。確認が取れ次第、ご案内させていただきます。

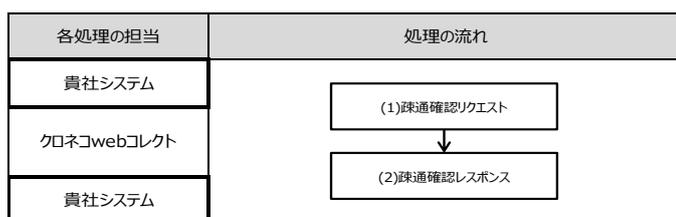
## II 【TLS1.0/TLS1.1 遮断】疎通確認テスト（トークン/API 方式ご利用加盟店様対象）

### 1.1 事前確認事項

- TLS1.2 以上での暗号化通信が有効になっていることをご確認いただくためのテストです。
- **自社カート(EC-CUBE 含む)ご利用の加盟店様向けのテストとなります。**  
**ショッピングカート ASP(おちゃのこ,カラーミー,e-shops カート 2 等)をご利用の場合、本テストは不要です。**
- **貴社 EC サイトが稼働しているサーバ上から EC サイトの稼働環境にて実施する接続テストです。**  
**ご自身の PC からの接続を確認するテストではございません。**
- 接続において、特に IP アドレスの制限はございません。  
 ※ EC-CUBE にて「クロネコヤマト カード・後払い一体型決済モジュール(2.13 系・3 系)」ご利用のお客様  
 事前に EC-CUBE が動作する PHP の openssl のバージョンが 1.0.1e 以上であることを  
 ご確認ください。  
 ※ なお、EC-CUBE については簡易テスト方法がございます。 [P.10](#) も併せてご覧ください。

### 1.2 テスト手順

#### ■ 疎通テストフロー図



#### (1) 疎通テスト URL への接続

貴社システムが TLS1.2 以上での通信が有効になっていることを確認の上、[下記疎通確認テスト URL へ接続してください。](#)

- ※セキュリティ対応の疎通テストのため、**接続の確認のみとなりリクエストパラメータのセットは不要です。**  
 セットされている場合もテストは可能ですが、パラメータにかかわらず**固定値が返却**されます。

#### TLS 対応 疎通確認テスト URL

[https://security.ptwebcollect.jp/test\\_gateway\\_confirmation/credit.api](https://security.ptwebcollect.jp/test_gateway_confirmation/credit.api)

#### (2) 結果の確認

##### ① TLS1.2 以上での通信の場合(成功時)

下記の疎通確認レスポンス(固定値)が返却されれば疎通環境に問題ありません。疎通テストは以上です。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
- <return>
  <returnCode>0</returnCode>
  <returnDate>20140101000000</returnDate>
  <crdCResCd>ZZZZZZ</crdCResCd>
</return>
```

#### ■ 疎通確認レスポンス(固定値)イメージ

##### ② 疎通確認レスポンス(固定値)が返却されない場合

- ①のレスポンス以外は全てエラーです。TLS1.2 以上の通信ができない環境となります。

[次ページを参考に接続環境をご確認の上、再度テストをお願いいたします。](#)

エラーが解消できない場合は [P.13 のお問い合わせ先](#)に、フォームに沿ってご記入の上、ご連絡ください。

疎通確認レスポンス(固定値)が返却されない場合の確認項目

確認項目一覧		チェック
<b>タイムアウトなど、接続ができない場合</b>		
1	疎通確認テストURLに誤りがないか(特に <a href="https://security.ptwebcollect.jp/">https://security.ptwebcollect.jp/</a> 部分)	<input type="checkbox"/>
2	テスト実施サーバからの通信設定で <a href="https://security.ptwebcollect.jp/">https://security.ptwebcollect.jp/</a> が許可されているか	<input type="checkbox"/>
3	テスト実施サーバで SSL に関連するソフトウェア、モジュールが TLS1.2 をサポートしているか PHP      openssl1.0.1e 以上 Java     7 以上(デフォルトは 8 以上) .NET     4.5 以上(デフォルトは 4.6 以上) Python   2.7.9 以上 (ただし、OS でサポートしている場合) Ruby     2.0.0 以上 (ただし、openssl1.0.1e 以上が必要)	<input type="checkbox"/>
<b>接続はできるが、疎通確認レスポンス以外が返却される場合</b>		
1	疎通確認テストURLに誤りがないか(特に <a href="https://security.ptwebcollect.jp/">https://security.ptwebcollect.jp/</a> 部分)	<input type="checkbox"/>

### Ⅲ 【DigiCert 社 SSL 証明書】疎通確認テスト（トークン/API 方式ご利用加盟店様対象）

#### 1.1 事前確認事項

- DigiCert 社 SSL ルート証明書が有効になっていることをご確認いただくためのテストです。
- このテストは、**4月中旬以降に実施**できるようになります。
- 自社カート(EC-CUBE 含む)ご利用の加盟店様向けのテストとなります。**  
ショッピングカート ASP(おちやのこ, カラーミー, e-shops カート 2 等)をご利用の場合、本テストは不要です。
- 貴社 EC サイトが稼動しているサーバ上から EC サイトの稼動環境にて実施する接続テストです。**  
ご自身の PC からの接続を確認するテストではございません。
- 接続において、特に IP アドレスの制限はございません。  
 ※EC-CUBE にて「クロネコヤマト カード・後払い一体型決済モジュール(2.13 系・3 系)」ご利用のお客様  
 事前に EC-CUBE が動作する OS に DigiCert 社のルート証明書がインストールされていることをご確認ください。  
 ※なお、EC-CUBE については簡易テスト方法がございます。[P.10](#) も併せてご覧ください。

#### 1.2 影響

##### (1) 影響について

「DigiCert Global Root CA」ルート証明書・「DigiCert SHA2 Secure Server CA」中間証明書がインストールされていない環境から「クロネコwebコレクト」へ接続できなくなります。

##### (2) 機能ごとの影響

機能	影響
加盟店管理画面	加盟店様ご利用のブラウザが未対応の場合、加盟店管理画面がご利用できません。
メール依頼方式/ リンク方式	購入者様のブラウザが未対応の場合、クロネコ web コレクトでの決済ができません。
トークン方式/ API 方式	①購入者様のブラウザが未対応の場合、トークンの発行ができないため、クレジット決済がご利用いただけません。 ②カート会社様サーバおよび加盟店様 EC サイトが未対応の場合、接続ができず API を利用した機能がご利用できません。

## 1.3 テスト手順

### (1) 疎通テスト URL への接続

- トークン方式/API 方式での確認

下記疎通確認テスト URL へリクエストを送信し、レスポンスが返却されることをご確認ください。

※セキュリティ対応の疎通テストのため、**接続の確認のみとなりリクエストパラメータのセットは不要です。**  
セットされている場合もテストは可能ですが、パラメータにかかわらず**固定値が返却**されます。

#### TLS 対応 疎通確認テスト URL

[https://security.ptwebcollect.jp/test\\_gateway\\_confirmation/credit.api](https://security.ptwebcollect.jp/test_gateway_confirmation/credit.api)

※TLS1.2 疎通テストの URL と同一のものととなります。

- リンク方式/加盟店管理画面をご利用の場合での確認

「IV「クロネコwebコレクト」加盟店管理画面 表示テスト」を実施してください。

### (2) 結果の確認

#### ① DigiCert 社の SSL ルート証明書がインストールされている場合(成功時)

下記の疎通確認レスポンス(固定値)が返却されれば疎通環境に問題ありません。疎通テストは以上です。

#### ■ 疎通確認レスポンス(固定値)イメージ

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
- <return>
  <returnCode>0</returnCode>
  <returnDate>20140101000000</returnDate>
  <crdCResCd>ZZZZZZ</crdCResCd>
</return>
```

#### ② 疎通確認レスポンス(固定値)が返却されない場合

①のレスポンス以外は全てエラーです。DigiCert 社の SSL ルート証明書がインストールされていない環境となります。「(3) 対応について」をご覧くださいの上、ご使用の環境に SSL ルート証明書のインストールを行ってください。

### (3) 対応について

確認の結果、正常に接続できなかった場合は、下記 DigiCert 社のページよりルート証明書・中間証明書のインストールを行ってください。

- ルート証明書 : DigiCert Global Root CA
- 中間証明書 : DigiCert SHA2 Secure Server CA

<https://rms-digicert.ne.jp/howto/basis/digicert-root-certificates.html>

### ■EC-CUBE の簡易テスト方法（2.12/2.13 系・3 系）

EC-Cube・後払い一体型決済モジュール（埋込型）をご利用の場合は、より簡易な EC-Cube の動作モード「テスト環境」を活用したテストがごございます。

#### [テスト方法]

事前に EC-CUBE が動作する PHP の openssl のバージョンが 1.0.1e 以上であることをご確認ください。phpinfo()関数にてご確認ください。

1. 後払い一体型決済モジュールの設定を「テスト環境」に切り替えてください。
2. 加盟店コードを「888888805」に設定してください。アクセスキーが必要な場合、アクセスキーは「1111111」となります。（※本番サイトの設定を変更される場合には、元の加盟店コードを控えていただくことをおすすめいたします）
3. その状態で通常の購入者様と同じように、クレジットカードで決済を実行してください。

なお、EC サイトが本番環境だけの場合、テスト環境へ切り替えた際には購入者様が注文できないようにして頂く必要がありますので、ご注意ください。（テスト環境接続中に決済されたデータは精算できません）

#### [結果の確認]

A. ご利用のサーバが対応していた場合、「加盟店コードの設定不備」または「登録グローバル IP 誤り（Z012000009）」または「与信処理 NG」といったエラー文が表示されます。

※エラー文が表示されますが、TLS1.2 対応・DigiCert 社の SSL ルート証明書テストとしては接続に成功しております。今後のご利用に問題はございません。

B. 対応していなかった場合は、接続先にアクセスできないため、タイムアウトとなり、A で記載した以外のエラーとなります。対応方法につきましては、システム担当者様にご確認ください。

#### [テスト終了後]

テスト終了後は本番環境に設定を戻すことをお忘れなきよう、お願いいたします。

- ①後払い一体型決済モジュールの設定を「本番環境」に切り替える
- ②加盟店コードを元の加盟店コードに戻す

※上記は、クロネコwebコレクト 既存のテスト環境（ptwebcollect.jp）を利用する方法となります。

現在サイト構築中で、テスト環境に GIP の登録がある加盟店様は正常に決済が行われます。

この場合も、今後のご利用に問題はございません。

## IV 「クロネコwebコレクト」加盟店管理画面 表示テスト

### 1.1 事前確認事項

- ご利用ブラウザで加盟店管理画面が閲覧可能か、ご確認いただくためのテストです。
- トークン/API/リンク/メール依頼方式に関わらず「クロネコwebコレクト」加盟店管理画面をご利用の全ての加盟店様が対象です。**
- 事前にご利用ブラウザが最新版であることをご確認ください。最新の推奨環境は下記よりご確認ください。  
URL : <https://www.yamatofinancial.jp/service/flow/requirements.html>

### 1.2 テスト手順

#### (1) 確認画面へのアクセス

下記 URL より、「クロネコwebコレクト TLS 対応専用 疎通確認環境」にアクセスしてください。

**クロネコwebコレクト TLS 対応専用 疎通確認環境 URL**

[https://security.ptwebcollect.jp/test\\_gateway\\_confirmation/postNotificationTest.do](https://security.ptwebcollect.jp/test_gateway_confirmation/postNotificationTest.do)

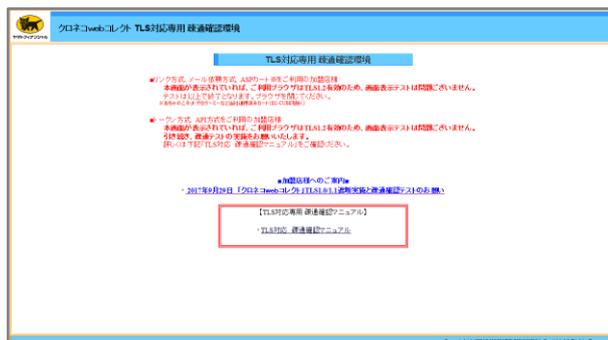
#### (2) 結果の確認

##### ① TLS1.2 以上・DigiCert 社の SSL ルート証明書がインストールされている場合(成功時)

下記画面が表示されていればご利用ブラウザは対応しており、問題ありません。

画面表示のテストは以上です。ブラウザを閉じて終了してください。

- 「クロネコwebコレクト TLS 対応専用 疎通確認環境」画面イメージ



##### ② 上記画面が表示されない場合

ご利用ブラウザは対応していません。今後に加盟店管理画面を閲覧できなくなります。

TLS1.2 有効設定または DigiCert 社の SSL ルート証明書のインストールをお願いいたします。

[TLS1.2 有効化]設定方法の詳細は当社 HP よりご確認ください。

URL : [https://www.yamatofinancial.jp/member/browser\\_check.html](https://www.yamatofinancial.jp/member/browser_check.html)

[SSL ルート証明書] 確認の結果、正常に接続できなかった場合は、

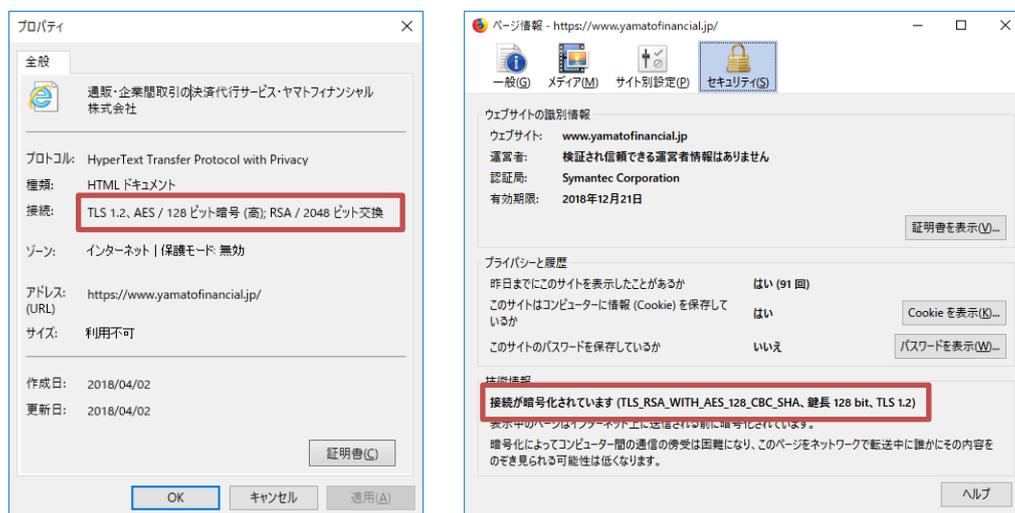
下記 DigiCert 社のページよりルート証明書・中間証明書のインストールを行ってください。

- ルート証明書 : DigiCert Global Root CA
- 中間証明書 : DigiCert SHA2 Secure Server CA

URL : <https://rms-digicert.ne.jp/howto/basis/digicert-root-certificates.html>

## V よくあるご質問

- Q** API 方式/トークン方式を利用しています。ブラウザのプロパティ機能で TLS1.2 であることが確認できました。これで問題ないでしょうか。
- Q** EC-CUBE を利用しています。ブラウザのプロパティ機能で TLS1.2 であることが確認できました。これで問題ないでしょうか。



- A** ブラウザのプロパティから確認できるのは、お使いのブラウザが TLS1.2 での通信を行っているかどうかとなります。クロネコw e b コレクトをご利用いただく上での TLS1.2 への対応との直接的なつながりはなく、ご利用いただけなくなる可能性がございますので、恐れ入りますが本マニュアルを参考に疎通テストの実施をお願いいたします。

- Q** トークン決済への対応を行いました。SSL 通信についても問題なくなったと考えてよいでしょうか。

- A** 本対応はトークン対応とは異なります。トークン対応はした場合でも、本対応をしていない場合には決済ができなくなる恐れがありますので、必ずテストを実施いただきますようお願いいたします。

- Q** テストの結果、TLS1.2 には対応していないことがわかりました。どのように対応したらよいでしょうか。

- A** ご利用の環境によって対応が異なります。EC-CUBE の場合、openssl や cURL のバージョンが低いことが考えられます。バージョンアップのご対応をいただくか、ご利用のサーバを変更していただくことが想定されますので、詳細につきましてはシステム担当者様にご確認ください。

- Q** 情報が更新されており、どの案内が最新のものかわかりません。

- A** 最新のご案内につきましては、「クロネコw e b コレクト 加盟店管理画面」のお知らせに掲載しておりますので、そちらをご覧くださいませようようお願いいたします。

## VI お問い合わせ先

本件に関するお問い合わせは、下記の導入サポート窓口までメールにてご連絡ください。

お問い合わせの際は、メールの件名に「【SSL 通信規格変更について】(加盟店コード)」を記載の上、

下記項目について記入をお願いいたします。

※なお、恐れ入りますが当社では PHP に関するご質問は回答いたしかねますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

- ・加盟店コード
- ・加盟店名
- ・ご担当者様名
- ・貴社 EC サイト URL
  
- 疎通テスト接続エラーの場合
- ・接続元 IP アドレス
- ・EC サイト環境 (OS/EC サイト構築言語/パッケージ)
- ・接続日時

### ヤマトフィナンシャル（株） 導入サポート窓口

メールアドレス : [link-support@kuronekoyamato.co.jp](mailto:link-support@kuronekoyamato.co.jp)

(受付時間 : 平日 9 : 00 ~ 18 : 00)

※平日以外の場合、また内容によってはご回答まで数日いただく場合がございます。